

複合市場となり、消費者のアコヤ真珠離れが進んでいるなどの課題も抱えている。

本県真珠産業の振興を図るためには、生産者と消費者が一体となって、品質の良い真珠にこだわり、競争力のある商品を提供することが重要であるとの観点から、PTでは、真珠のブランド化を図るための事業と新たな産業振興につながる研究について政策提案を行った。

▼事業内容（予算化後の内容。以下同じ。）

★宇和島真珠ブランド化推進事業



【うわじまデザイン塾の風景】

宇和島真珠のブランド化や真珠を核とした宇和島地域全体のブランド化を図るため、宇和島市が中心となって33の団体等で組織する「宇和島地域ブランド化推進事業実行委員会」を設置。

同実行委員会では、県、宇和島市からの助成等も得て、以下の事業を実施。

○パールジュエリーやオンザテーブル（小物）等の部門ごとのパールデザイン・コンテストやデザイン力に富む新しい真珠ブランドづくりのためのパールデザイン研究会等の開催。

○ANAの協力を得て、平成19年10月から22年3月末まで客室乗務員（CA）を宇和島市に受入れ、CAを使った映像等の広報宣伝、真珠オリジナルデザイン商品等の宣伝販売、宇和島牛鬼まつりへのANAお祭り隊の派遣等を実施。

○補助事業以外の独自の取組みとして、真珠を使った料理の普及を図るためのパール食コンテスト。

○市内商店街等でのパールデザイン・コンテストの公開審査やまちかどギャラリー、パールファッションショー等を行う「うわじま海の恋人まつり」の開催。

★えひめ真珠新事業育成プロジェクト推進事業

真珠を活用した新産業創出、競争力強化のため、工業技術センターにおいてアコヤ貝軟体部の利用や新たな調色技術確立の可能性を研究。

○アコヤ貝軟体部利用に関する可能性試験

現在、廃棄物として処分されているアコヤ貝軟体部に含まれているスフィンゴ糖脂質には、炎症抑制や、がん細胞増殖抑制等の活性を有することが明らかになっており、同脂質を細胞レベルで調べ有効な機能を発見することにより、アコヤ貝の付加価値向上を図る。

- ・スフィンゴ糖脂質の分析（軟体部からスフィンゴ糖脂質の含有量や組成状況、機能性について分析。また、その精製方法を調査）
- ・免疫系への評価（免疫系細胞を用いて、炎症やアレルギー反応に対する活性化・不活性化についての調査）
- ・細胞増殖抑制の評価（がん細胞の増殖抑制についての調査）

○真珠の色調整に関する可能性試験

真珠の色は数千層にも及ぶ真珠層の干渉色とタンパク質や金属等の微量物質によって変化すると考えられている。そこで、真珠層の膜厚と色調の関係や金属イオンによる影響等について研究を行い、新たな手法による真珠の色調整の可能性について研究する。

- ・真珠の色調整試験（膜厚や金属イオン等による色調への影響についての調査）
- ・真珠の退色性試験（色調整した真珠の退色等についての調査）

（2）団塊の世代移住促進プロジェクト

▼プロジェクトの背景

全国より速いペースで人口減少や高齢化の進む本県では、中山間地域や島嶼部など過疎地域を中心に、地域活力の低下や都市部との経済格差の拡大が深刻化している。一方、生活の質や多様な価値観が重視される成熟社会において、本県のような穏やかな自然風土や温かな人情に恵まれた地方は、健康で豊かな生活や新たな可能性を求める都市住民にとって、新たな生活や活動の場として魅